

HUMAN LOGISTICS SERVICE

人と物の流れを見つめる



本社	高松市サンポート1-1 高松港旅客ターミナルビル8階	TEL.(087)851-5661
業務部朝日新町営業所	高松市朝日新町37番6号 GODA朝日新町物流センター内	TEL.(087)822-5184
航空部空港営業所	高松市香南町岡1312-7 高松空港ターミナル内	TEL.(087)879-7255
旅行部市内営業所(営業一課)	高松市鍛冶屋町3 香川三友ビル1階	TEL.(087)802-5151
旅行部市内営業所(営業二課)	高松市鍛冶屋町3 香川三友ビル1階	TEL.(087)822-2323
旅行部市内営業所(営業三課)	高松市鍛冶屋町3 香川三友ビル1階	TEL.(087)802-5158



航空部門 AVIATION

新規路線の開拓・誘致に注力、交流人口増加へ お客さまの立場に立ったきめ細やかなサービスを提供

香川県の空の玄関・高松空港に離発着する多くの航空機の一の業務に従事しています。

現在はANA高松地区総代理店として、航空機の取り扱い業務ならびに航空券の発売業務を行うなど重要な役割を担っています。

また、高松空港発着の国際定期便エアソウルの高松＝ソウル線のほか、国内外各社のチャーター便の取り扱い業務を担当。サービスのクオリティに徹底的にこだわり、常にお客さまの立場に立ったきめ細やかなサービスを心掛けています。その実績はお客さまや取引先の皆さまから厚い信頼と高い評価を受けています。

今後は国際線の新規路線の開拓・誘致にも注力。交流人口増加へ向けた取り組みを強化し、地域の発展に貢献していきます。



旅客カウンター

搭乗口



エアソウル



貨物カウンター



業務部門

OPERATIONS DIVISION

高松港を基点とする新たな物流網を構築 地域産業の発展に貢献

1997年、香川県初の外航コンテナターミナルとして開設された高松港コンテナターミナル。世界各国の港とつながる四国の国際物流拠点として重要な役割を果たしてきました。

私たちは釜山港との国際コンテナ定期航路を運航する韓国のコンテナ船社4社の代理店として、集配業務や港湾荷役業務、通関手続きなど一貫したサービスの提供を行うとともに、外航・内航船舶の代理店として入出港や輸出入にも携わっています。

物流システムが大きな転換期を迎える中、私たちは四国の物流拠点として、あらゆる事業者ソリューションを提案するDC(ディストリビューションセンター／在庫型物流センター)の運用を開始。DCでは約900坪(2区分分合計)という広大なスペースで、商品の荷下ろしをはじめ、入荷検品、棚入れ、ピッキング、出荷まで一連の業務体制を整備しています。

高松港を基点とした新たな物流網の構築によって、これからも地域産業の発展に貢献してまいります。



朝日新町1号倉庫



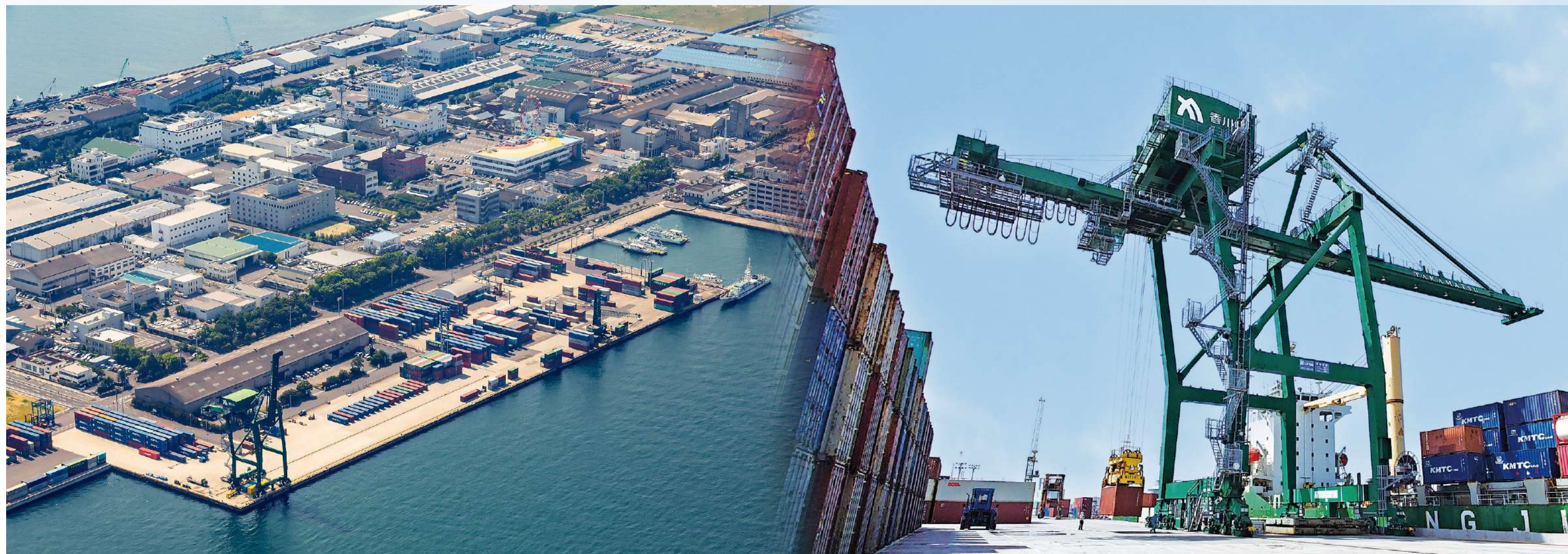
ストラドルキャリア



朝日新町2号倉庫



朝日新町営業所 事務所



高松港コンテナターミナル

ガントリークレーン



旅行部門 TRAVEL

新しい四国の旅を提案する専用HP開設 旅のプロが多彩なプランをプロデュース

私たちのもうひとつの顔がお客さまにステキな夢や楽しい思い出づくりを提案する旅行部門です。

国内外のパッケージツアーから、自社主催のリーズナブルなオリジナルツアー、お客さまのご希望に合わせたオーダーメイドプランの提案まで幅広く取り扱っています。

また、国内外のお客さまに新しい四国の旅を提案する専用HP「瀬戸内コンシェルジュ」を新たに開設。'穴場スポット'を踏まえたとお勧め観光ルートの紹介など、地元に住む旅のプロならではの多彩なコースプランをプロデュースしています。

航空券の予約・販売体制も確立しており、迅速・丁寧にお客さまの立場に立ったリアルタイムな営業活動を展開。国内外のANA便を利用した各種旅行商品を取り揃え、名実ともに香川県下全域をカバーする営業体制を構築しています。



市内営業所



市内営業所(カウンター)



商事部門 TRADING DEPARTMENT

魅力あふれる県産品を国内外にPR 地域のにぎわいを創出へ

高松空港のターミナルビル内にて売店「スカイショップ」を運営。香川の県産品を中心に、食品や工芸品、雑貨など幅広く取り扱っています。

豊かな風土が生み出したこだわりの品々は県内のお客さまはもちろん、県外さらには海外のお客さまにも大変好評をいただいております。国内外のお客さまに香川の魅力を発信し続けることで、地域のにぎわいづくりなど地域課題解決につなげています。

ショップではスタッフ一同、おもてなしの気持ちを込め、お客さま一人一人にきめ細やかに対応。明るく元気に接することを心掛けています。

地元ならではの商品を数多く販売しておりますので、お気軽にお立ち寄りください。



スカイショップ

HUMAN LOGISTICS SERVICE

会 社 概 要

商 号 ■ 高松商運株式会社
事業内容 ■ 船舶・航空運送代理店業及び取扱業・旅行業・
港湾運送事業・倉庫業・貨物自動車運送事業・
通関業・売店業・飲食業・保険代理業その他

事 業 所 ■ 本社
高松市サンポート1-1(高松港旅客ターミナルビル8階)
TEL (087) 851-5661
■ 業務部 朝日新町営業所
高松市朝日新町37-6 (GODA朝日新町物流センター内)
TEL (087) 822-5184
■ 航空部 空港営業所
高松市香南町岡1312-7(高松空港ターミナル内)
TEL (087) 879-7255
■ 旅行部 市内営業所
高松市鍛冶屋町3 (香川三友ビル1階)
【営業一課】TEL (087) 802-5151 【営業二課】TEL (087) 822-2323
【営業三課】TEL (087) 802-5158
■ 商事部 空港売店スカイショップ
高松市香南町岡1312-7(高松空港ターミナル内)
TEL (087) 814-3489

創 業 ■ 明治17(1884)年5月
設 立 ■ 昭和17(1942)年9月
資 本 金 ■ 2,000万円
年 商 ■ 15億円
従業員数 ■ 95名
代 表 者 ■ 代表取締役社長 松村英幹
取引銀行 ■ (株)百十四銀行本店
香川銀行(株)本店
三井住友銀行(株)高松支店

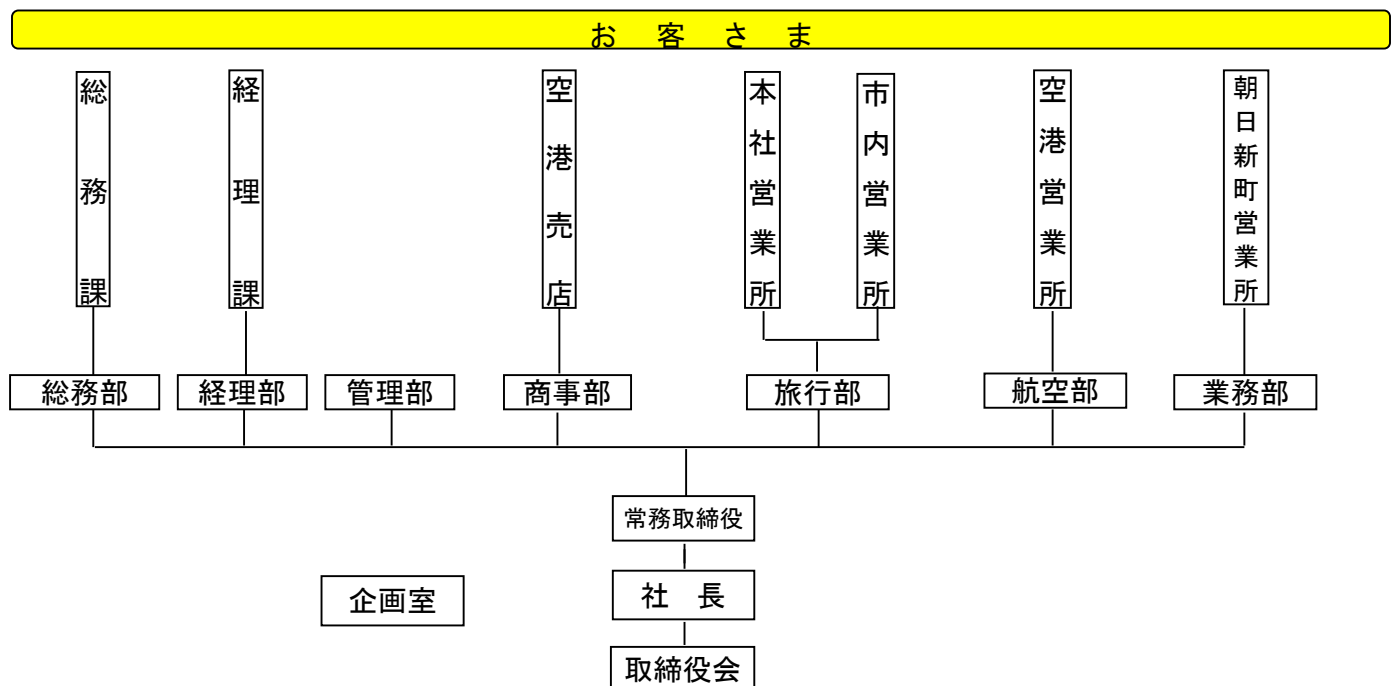
U R L ■ <http://www.takshoun.co.jp/>

主 な 取 引 先 (順不同)

- 全日本空輸株式会社
- 日本航空株式会社
- 株式会社商船三井
- オーション ネットワーク エクスプレス ジャパン株式会社
- 高麗海運株式会社
- 汎洲海運株式会社
- 長錦商船株式会社
- ANA あきんど株式会社
- ANA X株式会社
- 株式会社ジャルパック
- 株式会社JTB
- * 他多数有

旅行業登録 ■ 観光庁長官登録旅行業第263号

■会社組織図



HUMAN LOGISTICS SERVICE

会 社 沿 革

創 業	明治17年5月1日、田中回漕店が有限責任大阪商船会社の高松取扱店として高松港で貨客業務に従事する。	昭和54年11月	高松市朝日新町に建設の上屋、神戸税関長より保税蔵置場の許可を受け保税貨物保管。
設 立	昭和17年9月12日同業2社を統合して高松商運株式会社を設立、関西汽船㈱の高松港における代理店として、同社全航路の旅客貨物郵便その他一切の取扱を主業として発足、同時に大阪商船㈱、宇和島運輸㈱とも同様代理店契約を締結した。	昭和57年4月 昭和62年8月 昭和62年9月	四国海運局長より倉庫業の免許を受ける。 市内営業所を日生高松駅前ビル1階に移転。 パック旅行センター ル・シェルを高松グランドホテル内に開設。
昭和19年8月	日本火災海上他の代理店となり、海上保険業務の取扱を開始。	平成元年4月 平成元年12月 平成2年12月	観音寺営業所を観音寺サティに開設。 空港営業所、新高松空港開港移転。 エアーニッポン㈱の高松地区総代理店となり一切の現場業務に従事。
昭和28年1月	香川県知事より邦人旅行あつ旋業の登録許可を受け国内旅行あつ旋業務を開始。	平成3年8月 平成3年12月	朝日町詰田川営業所開設。 中日本エアラインサービス㈱の高松地区総代理店となり一切の現場業務に従事。
昭和28年10月	高松港が指定港湾となると同時に運輸大臣より一般港湾運送事業（高松港一種三号）、船内荷役事業（高松港二種三号）、沿岸荷役事業（高松港四種三号）の登録証を受ける。	平成4年5月	トラベルサービス営業所を日生駅前ビル1階に新設。
昭和28年12月	トラック限定一般小型貨物運送事業の免許を受け高松港積揚貨物の取扱開始。	平成5年10月 平成6年8月	IATA公認旅客代理店ライセンス取得。 本社事務所をサンポート高松(高松港頭地区)開発により高松市鍛冶屋町(香川三友ビル5階)に移転。
昭和29年5月	極東航空㈱より代理店を委託され、航空券の発売及び高松空港における現場業務一切の取扱開始。	平成7年3月 平成9年6月	運輸大臣より一般旅行業の更新登録を受ける。 高松港コンテナターミナル開設にともない、高麗海運㈱の代理店として国際コンテナの取扱を開始。
昭和30年8月	松山郵政局と輸送契約を結び航空郵便物の取扱開始。	平成10年3月 平成10年9月 平成12年10月	運輸大臣より第一種旅行業の更新登録を受ける。 南営業所をゆめタウン高松に開設。 ㈱五島産業汽船の代理店となり、超高速旅客船「びつぐあーす」の取扱を開始。
昭和33年3月	極東航空㈱、日ペリ航空が合併、全日本空輸㈱発足にともない、同社の高松地区総代理店となり航空券の販売、貨物、手荷物、郵便その他一切の現場業務に従事。	平成13年4月	本社事務所及びトラベルサービス営業所をサンポート高松内高松港旅客ターミナルビル8階に移転。
昭和34年6月	大阪商船㈱等外航船舶会社の代理店となり外材等の取扱開始。	平成15年1月 平成15年3月	「企業理念」を作成。 国土交通大臣より第一種旅行業の更新登録を受ける
昭和35年8月	運輸省航空局長より航空運送代理店業、航空運送取扱業の許可を受け高松空港に於て構内営業に従事。	平成16年3月	タリーズコーヒー 高松シンボルタワー店をマリタイムプラザ1階に開設。
昭和35年12月	神戸税関貨物取扱の免許を受け通関業務を開始。	平成19年9月 平成20年11月 平成22年7月 平成23年7月	「ビジョン」を作成。 三豊営業所をゆめタウン三豊に開設。 「高松商運フィロソフィ」第一版発行。 春秋航空が高松-上海線の就航を開始し、一切の現場業務に従事。
昭和37年10月	大蔵大臣より両替商の許可を受け高松港に於て両替業務を開始。	平成23年11月 平成24年9月 平成25年11月	「高松商運フィロソフィ」第二版発行。 設立70周年。 新海豊集装箱運輸有限公司(SITC)の代理店として国際コンテナの取扱を開始。
昭和38年7月	港湾運送事業法改正により運輸大臣より一般港湾運送事業の免許を受ける。	平成26年4月	高松港コンテナターミナルにガントリークレーンが完成し、供用を開始。
昭和38年8月	上野運輸㈱他と代理店契約を結び高松港におけるシェル石油、モービル石油等向けの内航タンカーの取扱開始。	平成26年5月 平成26年7月 平成26年7月	創業130周年。 「高松商運フィロソフィ」第三版発行。 長錦商船㈱の代理店として国際コンテナの取扱を開始。
昭和38年10月	法改正により四国海運局長より船内荷役事業、沿岸事業の免許を受ける。	平成26年8月	春秋航空日本が高松-成田線の就航を開始し、一切の現場業務に従事。
昭和39年3月	小豆島急行フェリー㈱の代理店となり乗船券の発売開始。(昭和51年6月社名を関西急行フェリー㈱に改称)	平成27年9月 平成27年11月 平成28年7月	南営業所、ゆめタウン高松1階内で移転。 新「組織プロフィール」「ビジョン」を作成。 香港エクスプレスが高松-香港線の就航を開始し、一切の現場業務に従事。
昭和39年4月	日本国内航空の代理店となり、同社の航空券の発売開始。	平成29年1月	航空都市内営業所と旅行部トラベルサービス営業所を統合移転し、旅行都市内営業所として、香川三友ビル1階(高松市鍛冶屋町)に開設。
昭和39年12月	高松陸運局長より一般貨物自動車運送事業の認可を受け貨物、原木等の輸送配達開始。	平成30年3月	オーシャンネットワークエクスプレスとの間で、コンテナデポ契約締結。
昭和42年5月	一般旅行あつ旋業者㈱関汽交通社の営業所となり海外旅行者の代理店業務を開始。	令和元年8月 令和3年8月 令和4年7月 令和4年9月 令和5年4月	「高松商運フィロソフィ」第四版発行。 新「ミッションステートメント」を作成。 「高松商運フィロソフィ」第五版発行。 設立80周年。
昭和46年4月	日本航空㈱と代理店契約締結。		業務部朝日新町営業所を高松市朝日新町37-6
昭和46年5月	日本国内航空、東亜航空両社合併にともない東亜国内航空㈱と代理店契約を結び航空券の発売を開始(昭和63年4月社名を㈱日本エアシステムに改称)		GODA朝日新町物流センター内に移転。同時に同センター内にて朝日新町2号倉庫の運用開始。
昭和47年3月	旅行業法改正により香川県知事より国内旅行業登録更新。		スターラックス航空が高松-台中線の就航を開始し、一切の現場業務に従事。
昭和47年12月	運輸大臣より一般旅行業者代理店業登録免許の許可を受ける。		
昭和49年3月	運輸大臣より一般旅行業登録第263号の免許を受ける。		
昭和49年4月	ジャルパックセンターを高松グランドホテル内に開設。		
昭和51年12月	払込資本金倍額増資2,000万円となる。		